

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		口腔ケア連携推進				所管	健康部 健康課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	160	計画事業名	口腔ケア連携推進					
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり						事業の開始・終了年度		
		[小 柱] (2)地域医療の充実						[事業開始]	平成 2 1 年度	
		[施 策] ①地域医療体制の充実						[終了予定]	- 年度	
	根拠法令等	要綱		[法令等名]	口腔ケア連携推進事業実施要綱					
	事業対象	直接の対象 : 一般区民・医療関係者・介護事業者 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	区民が身近な地域で歯と口腔の健康づくりに取り組めるよう、歯と口腔に関する各種の相談や調整を行う。また、介護・医療関係者との一層の連携により、かかりつけ歯科医の定着促進や口腔ケアを通じた口腔機能の向上を図り、区民の健康を維持する。								
事業内容 [29年度]	(1)三ノ輪口腔ケアセンターにおける歯と口腔に関する相談業務、関係機関との調整業務【相談件数80件】 (2)三ノ輪口腔ケアセンターや施設、在宅における口腔ケア指導、検査等実施に関するマネジメント業務【○指導・検査等件数: 延べ414件 ○特養施設等におけるケアカンファレンス: 延べ36件】 (3)口腔ケアに関する普及啓発【活動指標及び成果指標参照】 (4)事業にかかわる歯科従事者の育成【口腔ケアマネジメントセミナー実施(30.2.20): 参加者55名】 (5)事業に関する評価検証【在宅医療連携推進事業の在宅療養連携推進協議会専門部会(口腔ケア)1回(29.10.12)】									
委託の有無	一部委託		委託内容	歯と口腔に関する相談、関係機関との連携および調整、口腔ケアに関するマネジメント、普及啓発、歯科従事者に対する専門知識の習得および育成						
補助金の有無	都									
事務事業の実績	種 別	指標の名称		単位	31年度	27年度	28年度	29年度		
	活動指標	講演会・研修会開催数		回	5	5	7	5	4	125.0%
		施設訪問・在宅訪問対応者延数		人	4,000	3,970	3,139	3,172	4,000	79.3%
	成果指標	講演会・研修会参加者数		人	120	107	103	104	120	86.7%
		決算額 (単位: 千円)				27年度		28年度		29年度
	事務事業コスト (単位: 千円)	人にかかるコスト (人件費など)				14,877		12,113		12,037
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				4,411		5,614		5,866
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				12,364		12,114		12,037
		総経費				2,514		0		0
	財源項目 (単位: 千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				19,289		17,728		17,903
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				0		0		0		
一般財源 (区負担額)				5,359		5,280		5,321		
前回評価から29年度に改善した事項	毎年度行っていた普及啓発に加え、関係機関の講演会・研修会において、三ノ輪口腔ケアセンターの周知を図った。在宅療養連携推進事業の在宅療養連携推進協議会に専門部会を設置し、三ノ輪口腔ケアセンターと多職種との連携について協議検討を行った。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	在宅における口腔ケアの重要性は高く、区民や介護事業者などからの歯や口腔に関する相談や、在宅療養中の高齢者への訪問相談を受け付ける本事業のニーズは大きい。							
	効率性	3	コストを維持しながら、口腔ケアの重要性や三ノ輪口腔ケアセンターの活動について周知することができた。							
	手段の適切性	3	歯や口腔に関する相談対応については、専門的知識が必要であるため、地区歯科医師会に委託することが適切である。							
	目的達成度	3	今年度は関係機関の講演会・研修会において、口腔ケアの重要性及びセンターの周知を行った。今後もより多くの方に口腔ケアの重要性やセンターの周知が図れるよう、他課の事業や各種イベントと連携した開催を検討していく。							
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
今後、在宅で療養される高齢者の増加が見込まれ、口腔ケアの普及啓発が重要になっていく中で、訪問を行う歯科衛生士が常駐する三ノ輪口腔ケアセンターの役割はますます高まると考えられる。口腔ケアについて区民や介護事業者等にさらに周知を図る。						維持		拡大改善 維持 縮小 廃止・終了		